

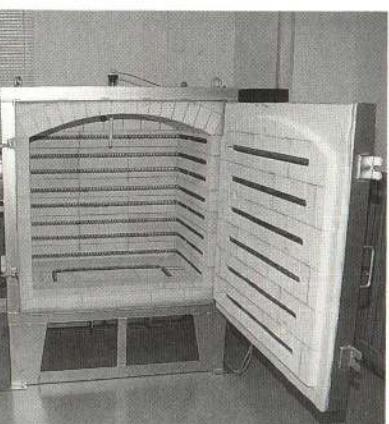
大館ふるさと大館へ

大館ふるさと会からのたより

(33)

副会長 齋藤貞さん

(横浜市在住)



陶芸用の電気炉

外見は何かの貯蔵庫のようですが、その重そうな扉を開けると、中には耐火レンガとむき出しの金属線。

これは、今月1日にオープンした「サンクレア大館」の創作実習室にある陶芸用の電気炉です。湯呑茶碗など、1回で250個も焼かあげることができます。炉の中の温度は1,250度。約10時間ででき上がるそうです。マイコンが内蔵され、時間や温度はボタン一つで調節できます。サンクレアの陶芸入門教室などで活躍します。

時代の流れは速いもので、ふるさと大館を離れて三十五年の年月が過ぎてしまいました。主人の勤務が暮らした後、現在の横浜市に移り住むことになりました。

幸せなことに、秋田市に茶、華道の教え子があり、今でもその指導に当たっております。そのため、三ヶ月に一度は秋田経由で、ふる

幸せなことに、秋田市に茶、華道の教え子があり、今でもその指導に当たっております。そのため、三ヶ月に一度は秋田経由で、ふる

さと大館へと足を運ぶことが何よりも楽しくもあり、ストレス解消にもなっています。また、大館では柳町児童公園（通称横山児童公園・中町公園）で、決まった日に開かれる市日に立ち寄ることも忘れません。普段、めったに会うことのできない人にも偶然会えるから私は大好きです。「アエ、マタキタスカ、イツキタス」と情緒豊かな方言で声をかけられると、ふるさとに帰っている実感がわいてまいります。いつまでもこの市日は残してほしいものだと常日頃思つておりますから。

思い出多いふるさと大館出身の一人として、大館市発展のため、少しでもお手伝い出来ればと頑張っておりますので、よろしくご支援のほどお願い申し上げます。

能代発 → 大館着

☆今回、東台4丁目にお住まいの伊藤幸さん一家です。
Q・ご家族は何人ですか?
私は、能代市、妻は、鹿角市出身です。今年五月からこちらに住んでいます。
私と妻の加奈子と長男の蒼矢の三人です。

Q・大館市の印象はいかがですか?

海沿いで育ったのですから、とても雰囲気が違います。こちらは山に囲まれ、緑が多いですね。また、住宅街では、アパートなどの集合住宅の多さが目に付きました。実際に生活してみて、買い物などではそんなに不便を感じたことはありません。ただ、前に住んでいたところと比べてですが、例えば、鉄砲場の下町橋など、全体的に、交通量が多い割には道路が狭いと感じています。また、運転していく道路の段差やくぼみが気になります。

Q・食べものはいかがですか?

二人とも出身地が同じ県北地方ですので、食習慣はほとんど同じですね。こちらに来て、初めて比内鶏を食べてみました。調理法によると思いまが、普通の鶏より固かつたです。

Q・大館市に望むことは?

道路の整備を第一に望みたいと思います。今進めている新しい道路の建設と一緒に、すでにある道路の拡張や舗装などの整備をもう進めてほしいです。また、近くに子どもと一緒に遊べる施設がもつとあつたらと思います。



大館市民になりました

(80)

前略